

取扱説明書

家庭用光美容器 レイボーテ Rフラッシュ ダブルPLUS プロ YJEA2

もくじ

はじめに.....	1	お知らせ.....	26
安全上のご注意.....	1	● 製品仕様.....	26
海外でのご使用について.....	11	● 故障かな?と思ったら.....	27
各部のなまえとはたらき.....	12	● エラー表示について.....	29
モードの説明.....	15	● よくあるご質問.....	30
お使いになる前に.....	16	● Bluetooth®機能について.....	31
使いかた.....	18	● 商標.....	32
使い終わったら.....	24	アフターサービス.....	33



はじめに

このたびは、ヤーマン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ・正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- ・お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- ・本製品を他の人に譲渡するときはこの取扱説明書を必ず添付してください。

安全上のご注意

- ・ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ・定められた手順に従って、無理のないご使用をお願いします。
- ・異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。
- ・故障状態のままで使用されると、身体に悪影響を及ぼす危険がありますので、絶対におやめください。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- ・注意区分は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。

●注意区分について



危険
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。



警告
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意
誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害^{*}の発生が想定される内容です。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ベットにかかる拡大損害を示します。

●図記号について



してはいけないことを示しています。



しなければならないことを示しています。



注意しなければならないことを示しています。



機器から照射される強い可視および不可視の光の照射が目を傷める可能性があることを示しています。

⚠ 警告（電源について）

- 専用のACアダプター以外は使用しない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



禁
止

- ACアダプターが傷んだり、壁面コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。

修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。



傷んだ
コードプラグ
使用禁止

- ACアダプターを引っ張って本体を移動したり、持ち上げたりしない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



コード引っ張り
移動禁止

- ACアダプターを水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



水かけ
禁止

- 万一、異常が発生したら、ACアダプターをすぐに抜く。

動作不良・発煙・異音・異臭がするなど、異常状態のまま使用しないでください。



プラグを抜く

- ACアダプターを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く（金属部に触れないようにする）。また、ぬれた手で抜き差しはしない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。

- 使用しないとき・お手入れするときは必ず電源をオフにし、ACアダプターを壁面コンセントから抜く。

感電・ショート・発火の原因となります。



プラグを抜く

- タコ足配線をしない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



タコ足配線
禁止

- ACアダプターを破損・加工する、束ねるなど無理に力を加えない。

また、重いものを乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

無理な扱い
禁止

- ねじれたコードをそのまま収納しない。

ケーブルに負荷がかかり断線・感電の原因となります。

- 収納時にコードを本体またはACアダプターに巻き付けない。

電源コードに負荷がかかり、断線・感電・ショートの原因となります。



必ず守る

- 必ず交流100～240Vで使用する（無料修理は国内のみ）。ACアダプターは根元まで確実に差し込む。火災・感電・事故の原因となります。

- 長期間使用しない時は、ACアダプターをコンセントから抜く。

火災のおそれがあります。

- 使用後は、必ず電源をオフにし、ACアダプターをコンセントから抜く。

火災・事故のおそれがあります。

危険 (ご使用、保管に関して)

● 次に該当する人は使用しない。

医用電気機器の誤動作を招くおそれがあります。

◆医用電気機器を使用している人

- ・ペースメーカーなど体内植込式医用電気機器・人工心肺など生命維持用医用電気機器・心電計などの装着型医用電気機器



禁 止

警告 (ご使用、保管に関して)

● 次のような人は使用しない。

事故やトラブルの原因となります。

・心臓疾患、障害及びその疑いのある人・幼児や自分で意思表示できない人・温度や刺激の感覚が自覚できない人

・妊娠初期から出産直後までの人・自己免疫疾患のある人・黒皮症の人・てんかんの疾患がある人・光過敏症の人

・光線力学療法等で光増感剤を使用している人

次の人はご使用前に医師にご相談ください。

・急性疾患の人・感染症疾患の人・悪性腫瘍のある人・有熱性疾患の人・高血圧の人や血液疾患のある人・発熱している人

・糖尿病などの高度な末梢循環機能障害による知覚障害のある人・神経障害のある人・皮膚病およびアトピー性皮膚炎の人

・通院して薬を服用中の人・アレルギー体质、接触性皮膚炎等、皮膚に既往症のある人や使用に際してお肌に不安のある人

● 次のような場合や部位には使用しない。

事故やトラブルの原因となります。

・お肌に傷や発疹、炎症等の異常がある場合・酒気帯びの場合・頭部・口内や粘膜など・眼球・まぶた(眼窩)・のど

・膨らんだホクロ・ウイルス性のイボ・骨折をしている部位

・美容医療施術後に内出血や腫れ、かさぶた等のある部位

※施術後2週間はご使用を控えていただき、医師にご相談の上、問題なければご使用いただけます。

(施術例:ヒアルロン酸注入、シリコン注入、ボトックス、リフト、二重整形、HIFU等)

・傷跡やシミなど色の濃い部分・眉・額・頭髪・うなじ・耳・乳首・乳輪・へそ内部・大静脈等血管が見える部位

・刺青、タトゥー、ボディペイント



禁 止

警告（ご使用、保管に関して）

● 子供の近くで使用しない。

フラッシュは強い光のため、目を傷める危険性があります。



禁
止

● 通気口をふさいだまま使用しない。

発煙・発火・やけどの原因となります。

● フラッシュ使用直後にフィルター（ガラス板）に触れない。

使用直後のフィルターは高温になるため、指でフィルターに触ると、やけどの原因となります。

● 過剰な連続使用はしない（業務用としての使用など）。10分使用した場合は10分以上休ませる。

けが・発熱・ガラス管の割れなどの原因となります。

● 引火性のもの（アルコール・シンナー・ベンジン・除光液・スプレーなど）の近くで使用しない。

爆発・火災の原因となります。

● 目には直接照射しない。

光の照射から目を保護するため、

まぶたの上や目の近くで機器を使用しない。

● 照射部を直視しない。また、周りの人が見ないようにする。

誤用は目の損傷につながる可能性があります。

機器から照射される強い可視および不可視の光の照射が目を傷める可能性があります。

● 暗い部屋で使用しない。

目を傷める原因となります。

● 照射口を黒いものに向けない。

発煙・発火・故障・けがの原因となります。



禁
止

● 衣服や頭髪・物に照射しない。

焦げたり、変色・破損の原因となります。

● ファンデーションなどメイクアップ用品をつけた状態でフラッシュ照射をしない。

必ずメイクを落としてから使用してください。やけど・肌トラブルの原因となります。

● ファンが作動しない（「ブーン」と音がしない）ときは使用しない。

そのまま使用すると発煙・発火・故障・けがの原因となります。お買い上げの販売店またはヤーマンコールセンター(P.33)にご連絡ください。

● 使用中に、プラグをコンセントから抜いたり、本体側からプラグを抜かない。

感電・ショートによる発火・火災の原因となります。

● 次のような場所で機器の使用・保管しない。

・浴室などの湿気の多い場所・ほこりの多い場所

・直射日光の当たる場所・水などのかかる場所

・傾斜・振動・衝撃のある場所・屋外

・強い電波や磁気の発生する場所

・油煙・湯気の当たる場所

・発熱器具（ストーブ等）の近くなど高温になる場所

・温度変化の激しい場所（エアコン、暖房器具のそば）

火災・感電・事故・故障・転倒のおそれがあります。

⚠️ 警告（ご使用、保管に関して）

- オーバーケアをしない。使用時間や使用頻度は、取扱説明書の指示を守る。

身体に危害を与えるおそれがあります。

説明書の指示を守らない場合、目の損傷（視力低下につながる可能性）や皮膚の損傷の可能性があります。



禁
止

- 通電したまま放置しない。

火災・事故のおそれがあります。



禁
止

- シングルモードでは同じ部分に1日2回以上はフラッシュを照射しない。

過度な照射をしても効果は変わりません。「ケアの周期」（P.17）をお守りください。

1回の使用中に、照射部分が多少重複しても問題ありません。

皮膚の損傷は同じ部分に長時間または繰り返し照射した後に発生する可能性があります。

- ローラーモードでは同じ部位に1日5分以上の照射をしない。

お肌に異常を感じた場合はすぐにご使用を中止してください。異常が治まらない場合は医師にご相談ください。

皮膚の損傷は同じ部分に長時間または繰り返し照射した後に発生する可能性があります。

※1部位=ひじ上、ひじ下、ひざ上、ひざ下、ワキ、顔など

- 浴室や浴槽、シャワー、洗面器又は水の入った他の容器の近くで機器を使用しない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



水かけ
禁
止

- 機器（本体等）に水をかけたり、水につけたりしない。水のかかるところや湿気の多いところで使用しない。

火災・感電・故障のおそれがあります。



用途以外
禁
止

- 取扱説明書に記載されている用途以外には使用しない。

けが・故障の原因となります。



使用者の
制限

- 子供や身体の不自由な人だけでの使用は避ける。未成年の方は保護者同意のうえ、保護者監視のもと使用する。また、子供に遊ばせない。事故・けがの原因となります。

- 自分で意思表示ができない人、皮膚感覚の低下した人に使わせない。

事故・けがの原因となります。

- 本体は子供の手の届かない場所に保管し、使わせない。

事故・けがの原因となります。

⚠ 警告（ご使用、保管に関して）

- 屋外・直射日光の下で使用しない。

故障の原因となります。



屋外禁止

- 本体に重い物を置いたり、使用中に落下させたりなど、強い衝撃を与えない。

けが・故障・ガラス管の割れなどの原因となります。



衝撃禁止

- 分解や修理・改造はしない。

ガラス管の修理・交換は行わないでください。安全機能（タッチセンサー機能）を無効にしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。



分解禁止

- 異臭・異常発熱したときは使用を中止し、使用しない。

破損・発火の原因となります。ヤーマンコールセンター（P.33）にご連絡ください。



異臭・
異常発熱時
使用禁止

- 電子レンジや高圧容器にいれない。

発熱・発火・破裂の原因となります。



破裂注意

- 火のそばや炎天下、浴室などの高温多湿の場所、可燃性ガス、燃えやすいもののそばに放置しない。また、火中投入したり、熱器具に近づけない。発熱・発火・破裂・動作不良の原因となります。



発火注意

- 必ずプラグ形状・電圧を確認のうえ使用すること。

発熱・発火・故障の原因となります。

- 機器（本体等）に水・異物等が入った場合は、直ちに使用を中止し、点検を依頼する。



必ず守る

火災・感電のおそれがあります。

- 地震や雷を感じたら電源をオフにし、プラグを抜く。

火災・感電のおそれがあります。

- 機器を落としたり破損したりした場合は、直ちに電源をオフにしてプラグを抜き、必ず修理・点検を依頼する。

火災・感電のおそれがあります。ヤーマンコールセンター（P.33）にご連絡ください。

- 照射口が汚れていないか定期的に確認・お手入れする。

やけど・故障の原因となります。

注意（電源について）

- 停電した時は、直ちに電源をオフにし、ACアダプターをコンセントから抜く。

事故のおそれがあります。



必ず守る

注意（ご使用、保管について）

- 使用前に照射口の割れ、変形、破損がないか確認し、破損・故障した場合は、使用しない。
お肌の傷などのトラブルや、症状悪化の原因となります。
- ケア直後の箇所に、香水やメイクアップ化粧品を使用しない。（保湿のためのクリーム・ローションは除く）
肌トラブルの原因となります。
- 本体をアルコール、シンナー、ベンジン、除光液、灯油などの溶剤や薬品類・磨き粉で拭かない。
本体の表面に損傷を与える原因となります。
- ワキの下のケアをした直後に制汗剤を使用しない。
赤みが完全に引くまで使用をお控えください。
- ペットには使用しない。
けがの原因となります。



禁 止

注意（ご使用、保管に関して）

- 強く押しあてず、一ヶ所に集中して使用しない。

必要以上に強く押し付けたり一ヶ所に集中して使用するとお肌を傷める可能性があります。



禁 止

- 電源をオンにした状態で他の美容機器や電気製品に接触させない。

他の電気製品（電気毛布・敷布・こたつ等）との同時使用はしない。

誤動作による事故のおそれがあります。

- 衣類の上から使用しない。

- 顔に使用するときはフェイスモードにして使用する。

お肌を傷める原因となります。

- 顔に使用するときは、必ずメイクを落として使用する。

メイクの上から使用すると、やけど、肌トラブルの原因となります。

- 初めて使用するときや慣れるまでは、必ずレベル1から使用する。

痛みを感じない場合でも、無理にレベルを上げない。自身にあったレベルで使用する。

レベルは少しづつ調節してください。事故・けがの原因となります。

- 以下の項目は必ず守る。

事故・けが・本体の故障の原因となります。

・日焼け直後、ピーリングやパックのケアとの併用は控える。

・使用後は必ず電源をオフにする。

- ケア中にまぶしいと感じたときは、サングラスなどをかけてケアをする。

目やお肌を傷める原因となります。

- お肌がフィルター（ガラス部分）に接触しないよう注意して使用する。

・動作中はフィルター（ガラス部分）が非常に高温になります。やけどのおそれがあるため、お肌がフィルター（ガラス部分）に接觸しないようご注意ください。

・お肌が柔らかい箇所、脂肪が多い箇所には強く押し付けないでください。

・ひじ、ひざ等、丸みを帯びている部位への使用は、十分にご注意ください



必ず守る

注意（ご使用、保管に関して）

- お肌に異常が生じていないか、よく注意して使用する。
使用中に痛みや疲労を感じたときや、お肌に異常があらわれたときは、ただちに使用を中止する。
お肌に合わないときはご使用をおやめください。翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。
- 成長過程の方は、保護者の管理下で安全に十分ご配慮の上ご使用いただき、異常がおきた際は、ただちにご使用を中止してください。
成長期はホルモンバランスの関係上、お肌へのダメージが発生したり、ケアにおける効果がみられないことがあります。
- 普段から保湿などして、お肌が乾燥しないようにケアする。
お肌が乾燥していると、製品の効果が正しくあらわれない場合があります。
- 必ずシェーバーやカミソリでムダ毛を除毛してからフラッシュケアをする。
ムダ毛を除毛せずにフラッシュを照射すると、毛くずが製品に付着して焦げの原因となります。
※毛抜き、ワックスなどを使用した脱毛は行わないでください。
- お肌に毛くずが残っている場合は、必ず取り除く。
フラッシュ照射時に熱く感じことがあります。
- 使用後は毎回、「使い終わったら」(P.24)を参照して、製品に付着した毛くず・化粧品などを取り除く。
焦げ・故障・肌トラブルの原因となります。
- 機器のお肌に触れる部分は、毎回お手入れし、常に清潔な状態で使用する。
肌トラブルの原因となります。



注意（ご使用、保管に関して）

- 機器（本体等）をお手入れする時は、必ず電源をオフにし、ACアダプターをコンセントから抜き、取扱説明書の指示にしたがう。
事故・故障のおそれがあります。
- フラッシュ照射後24時間は、照射した箇所が紫外線にあたることを避ける。
24時間経った後でも赤みがみられる場合は、紫外線を避けてください。また、ケアをしている期間は日焼け止めなどでお肌を保護してください。肌トラブルの原因となります。
- 使用後、お肌のほてりが続く場合は、冷たいタオルなどで十分に冷やす。
ケア後は個人の体質や使いかたにより、お肌が熱をもつことがあります。ほてりなどが気になった場合は、保冷剤や冷やしたタオルなどで処置をしてください。異常が治まらない場合は医師にご相談ください。
- 使用環境温度を守る。
使用できる環境温度は5～35℃です。使用する場所の室温を確認してください。場所を変えた直後は、室温に対応しないことがあります。故障・破損の原因となります。
- ケアした日は入浴（シャワーは可）、運動、飲酒を控える。
肌トラブルの原因となります。
- 長期間使用しなかった場合、再使用する前には、正常に作動するか点検をする。
事故・故障のおそれがあります。



■ 海外でのご使用について

⚠ 警告

- 必ず交流100~240Vで使用する。(無料修理は日本国内のみ)
火災・感電の原因となります。



必ず守る

- 必ずプラグ形状・電圧を確認のうえ使用すること。
発熱・発火・故障の原因となります。

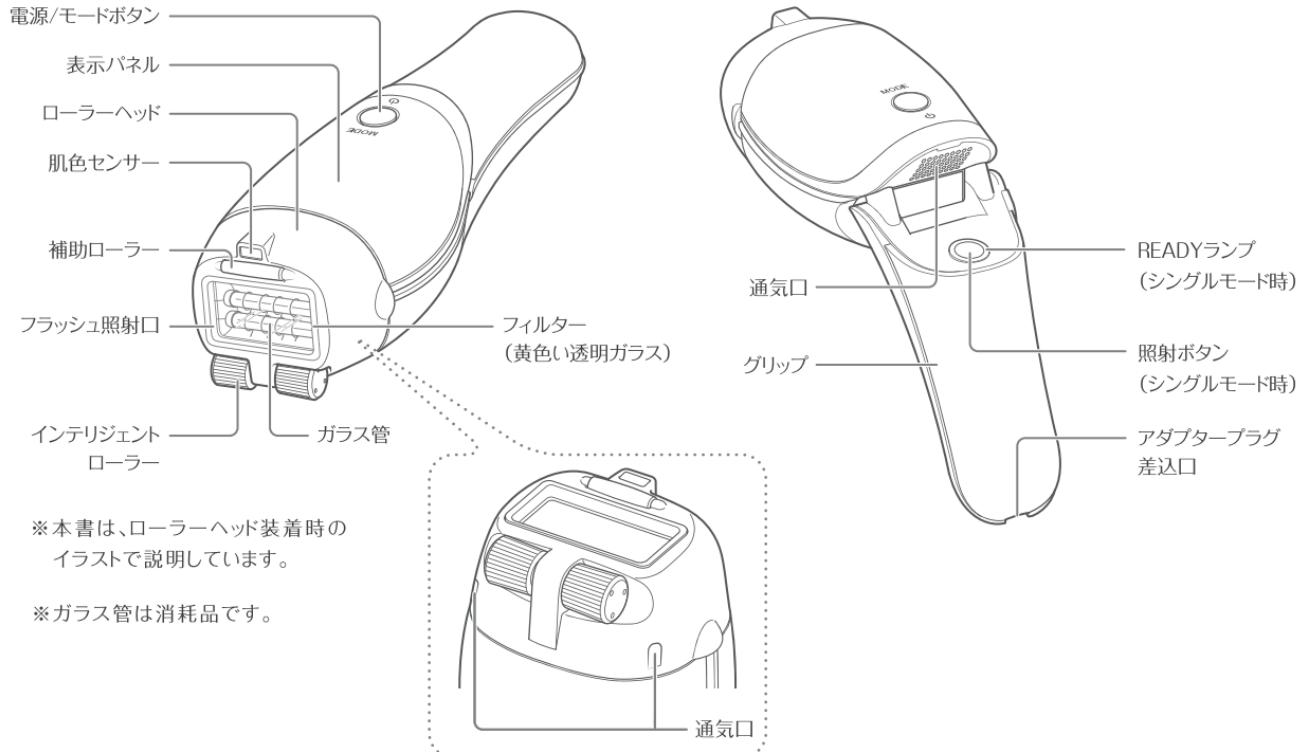


発火注意

- ・地域、宿泊先によってもプラグ形状、電圧が異なる場合があります。必ずご確認のうえご使用ください。
- ・プラグ変換アダプターについては旅行会社、家電量販店等にご相談ください。

各部のなまえとはたらき

本体



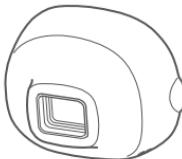
付属品

●ローラーヘッド



広い範囲をケアする際に
使用します(P.15)。

●スポットヘッド



細かい部分やVIOラインをケアする際
に使用します(P.15)。

※スポットヘッド装着時はローラーモード(P.15)、
オートモード(肌色センサー)(P.19)を選べません。

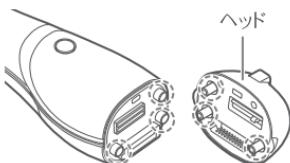
●Vデザインツール

●ACアダプター

●取扱説明書 (保証書付)

本体および付属品のデザイン・仕様は、品質向上のため予告なく変更する場合があります。

ヘッドの取り付けかた

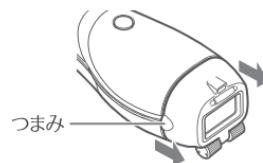


ヘッドの突起の位置と本体の
くぼみの位置を合わせます。



ヘッドを矢印の方向に垂直
に押し込みます。

ヘッドの取り外しかた



ヘッド両側のつまみを持って
手前に引っ張ります。

※必ず電源をオフにした状態で行ってください。

※ヘッドが正しく取り付けられていない状態で電源をオンになると、エラーが表示されます(P.29)。

はたらき

安全機能

●肌色センサー

フラッシュ照射面の肌色を読み取り、フラッシュのレベルを自動調整します(P.19「オートモードについて」参照)。

※スポットヘッド装着時はオートモードを選べません。

●タッチセンサー

照射口がお肌にあたったことを感知すると、フラッシュを照射できます。

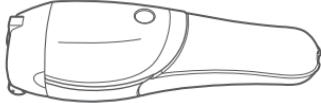
オートオフ機能

電源をオンにしてから10分が経過すると、ブザー音が「ピッピッ」と2回鳴り、自動的に電源がオフになります。

モードの説明

本製品では、以下のモードを使用してお肌のケアをしていただけます。

ローラーモード



グリップを水平にするとローラーモードになります。
ローラーを転がすことで、フラッシュが最大7発連続照射されます。

<おすすめ使用部位>

●ウデ



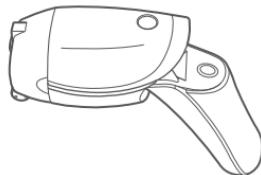
●アシ



※スポットヘッド装着時はスタンバイ状態(P.18)になり、ローラーモードを使用できません。

※スポットヘッド装着時はオートモード(肌色センサー)(P.19)を選べません。

シングルモード (BODY または FACE モード)



グリップを倒すとシングルモードになります。
照射ボタンを押すたびに、フラッシュが1発ずつ照射されます。

<おすすめ使用部位>

	ローラーヘッド装着時	スポットヘッド装着時
シングル BODY モード	●ワキ	●VIOライン ※ショーツより内側の部分 ※粘膜には使用できません。 ●指
シングル FACE モード	●フェイス(ほお) 	●フェイス(口まわり) ※唇には使用できません。 

お使いになる前に

ケアの前に、以下の内容を必ず確認してください。

ケアの準備

● ケアする部位のムダ毛を、シェーバーやカミソリで必ず除毛してください。

ムダ毛が伸びていたり、お肌の表面にムダ毛が残っていると、やけどの危険があります。

※毛抜き、ワックスなどを使用した脱毛は行わないでください。

● 製品を初めてご使用になる際は、必ず照射テストを行ってください。

<照射テスト>

ケアする部位の近くを、シングルモードのレベル1から照射します。

・24時間後にお肌に異常がなければ使用可能です。

● 痛みを感じるレベルでは使用しないでください。

● レベルを調整しながら使用してください。

使用部位によって感じかたが変わりますので、レベルを調整してください。

● 無理に高いレベルで使用しないでください。

特に肌色の濃い人や日焼けした後は、お肌が光を吸収しやすくなりますので、肌トラブルの原因となります。

● ヘッドや照射口、アタッチメントに異常がないことを確認してください。破損や変形があるときは使用しないでください。

・汚れている場合は必ずお手入れをしてください。故障・劣化・やけど・けが・肌トラブルの原因となります。

・お手入れ方法については「お手入れのしかた」(P.24)をご参照ください。

● 使用環境の明るさについて

・使用環境が暗すぎると目を傷める原因となります。

・推奨の使用環境は【天井照明がある部屋の卓上】です。

・以下の環境での使用は避けてください。

- 間接照明の部屋

- 豆電球など照明が極端に暗い部屋

- 机の下など影の中

ケアの周期

最初の2ヶ月

2週間に1回程度
(シングルFACEモードは週2~3回程度)



3ヶ月目以降

4~8週間に1回程度

同じ部位に1日5分以上、フラッシュを照射しないでください(ローラーモード)。

同じ部分に1日2回以上、フラッシュを照射しないでください(シングルモード)。

効果の感じかたは、使用する部位
や個人によって異なります。

※本製品は永久脱毛をするため
のものではありません。

⚠ 注意

● 過剰な連続使用はしない。10分使用した場合は10分以上休める。

けが・発熱・ガラス管の割れなどの原因となります。

● お肌がフィルター(ガラス部分)に接触しないよう注意する。

・動作中はフィルター(ガラス部分)が非常に高温になります。やけどのおそれがあるため、お肌がフィルター(ガラス部分)に接触しないようご注意ください。

・お肌が柔らかい箇所、脂肪が多い箇所には強く押し付けないでください。

・ひじ、ひざ等、丸みを帯びている部位への使用は十分にご注意ください。

使いかた

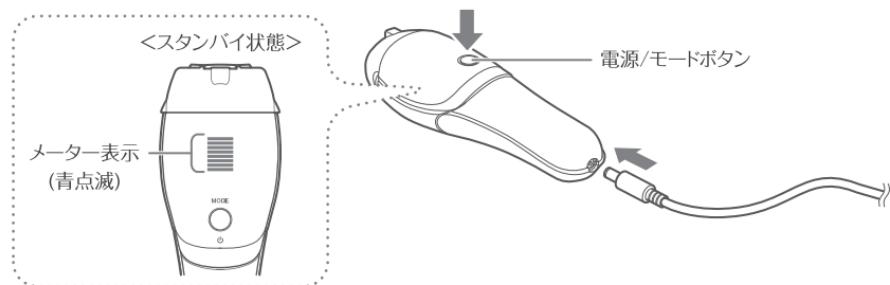
基本的な使いかた

1

電源をオンにする

ACアダプターを本体と壁面コンセントに接続し、電源/モードボタンを長押しします(約3秒)。

メーター表示が青点滅したらスタンバイ完了です。



シングルモードで使用するときは

あらかじめグリップを倒しておいてください(P.15)。

スポットヘッド装着時*は、シングルBODYモードのレベル1(P.19)が表示されたらスタンバイ完了です。

*シングルモードでのみ使用できます。

- ACアダプターはタコ足配線せず、壁面コンセントに直接差し込んでください。

ご注意

2

レベルを選ぶ

電源/モードボタンを押すごとに、レベルを変更できます。メーターが7つすべて表示され、「ピピッ」と鳴ったら照射準備完了です。

ローラーモード



一度押すと、ローラーモードのオートモードになります。
レベルは以下の通りに切り換わります。



レベル表示



※スポットヘッド装着時はローラーモードを選べません。

シングルモード



一度押すと、シングル BODY モードのオートモードになります。
レベルは以下の通りに切り換わります。



BODY

部位表示
(シングルFACE
モードでは[FACE]表示)



<シングル BODY モード>
オート (A)→レベル 1→2→3→4→5

<シングル FACE モード>
オート (A)→レベル 1→2→3→4→5



ご注意

・初めて使用するときや慣れるまでは、必ずレベル1から使用してください。

オートモードを選ぶと、肌色センサーがお肌の色を読み取り、お肌に適切なレベルに自動調整できます。

① レベルをオートモードにし、肌色センサー、ローラー、照射口をしっかりとお肌にあてる。

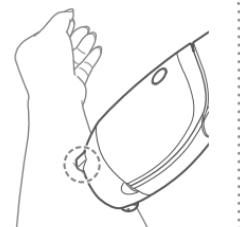
・お肌の色によりレベルが表示されます。

・肌色センサーをお肌にあてると照射口が浮く場合は、本体の向きを変えて使用してください。

② ケアする(P.20 手順3「ケアする」を参照)。

※肌色が濃すぎる場合は使用できません(繰り返し「ピピッ」とブザー音が鳴ります)。

※スポットヘッド装着時はオートモードを選べません。

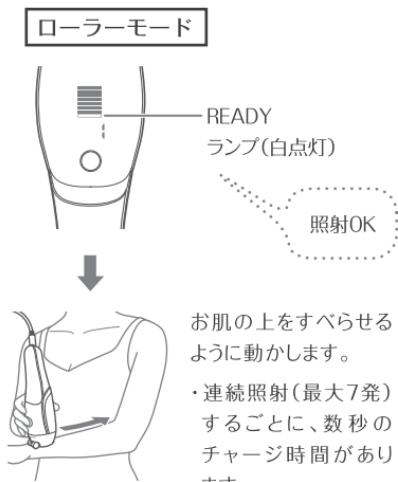


3

ケアする

照射口全体と肌色センサーをお肌にしっかりとあて、READYランプが白点灯してからケアします。

各部位のケアのポイントは、「ケアのポイント」(P.21)をご参照ください。



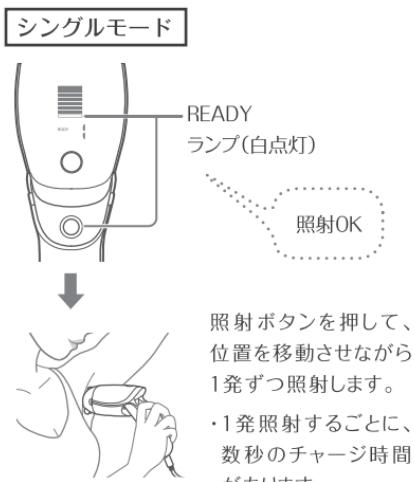
グリップの角度を変えることで、ケアの途中でもモードの切り換えができます。

4

電源をオフにする

- 電源/モードボタンを長押しします(約3秒)。
- ファンが止まったことを確認し(約90秒)、ACアダプターを本体と壁面コンセントから抜いてください。

ケア後は、必ず化粧水などで照射したお肌を保湿してください。



ご注意

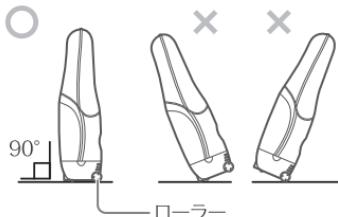
- オートモードで表示されたレベルよりも高いレベルで使用した場合、お肌に熱を持つ場合があります。冷たいタオルなどで十分に冷やしてください。

ケアのポイント

以下のポイントに注意してケアしてください。初めて使用するときや慣れるまでは、必ずレベル1から使用してください。

ローラーモード

- ウデ/アシ



お肌に対して照射口を垂直にあて、
お肌の上をすべらせるように連続照
射します（最大7発）。

・フラッシュのレベルを上げたときは、
ゆっくり動かすようにしてください。

シングルモード

<シングル BODY モード>

- ワキ

指でお肌を伸ばしながらケアします。

・ケア前に、制汗剤などの化粧品類をきれいに拭き取ってください。

- Vライン(スポットヘッド使用時)

指でお肌を伸ばしながらケアします。色素沈着が起きている部分や、
お肌の色が濃い部分には低いレベルでご使用ください。

付属品のVデザインツールを使用し形を整える場合は、Vラインすべての毛を剃ってから
フラッシュを照射してください。

<Vデザインツールについて>

トライアングル ミニトライアングル オーバル スクウェア



- つまみ部分

4種のデザインの中からお好きな形にVラインを
整えることができます。
それぞれ3段階の大きさに調整可能です。

<Vデザインツールの使いかた>

- ① 形選び、大きさを決める
- ② 適した大きさの点線に沿ってハサミで切る
※大きいサイズから小さいサイズへと徐々に
大きさを調整してください
- ③ Vラインの毛を剃る
※毛を残したい場合でも必ずすべての毛を
剃ってください
- ④ つまみ部分を片側に押し出す
- ⑤ 機器を持たない手でツールを
Vラインに密着させる
- ⑥ 本体でツールの周りを照射する
※2回目以降も1回目と同じツール同じ
場所にあててケアしてください

● I・Oライン(スポットヘッド使用時)

＜おすすめの使いかた＞

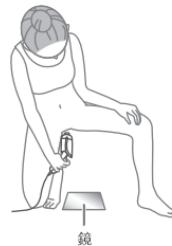
床に鏡を置き、鏡をまたいで図のように片ひざを立てます。
鏡を見ながら光をあてる部分を確認してください。

※毛の剃り残しがないか確認してください。

※照射する部位を鏡で確認したのち、鏡を直視せず照射してください。

※粘膜にフラッシュを直接照射しないようにしてください。

※照射しにくい場合は、足をさらに開き臀溝（お尻の割れ目）
を開くように手でお肌を伸ばしてください。



<シングルFACEモード>

必ずメイクを落としてからご使用ください。

・ほんのり温かみを感じる程度の強さで行ってください(使用目安:週2~3回)。

・鼻下のヒゲ・顎ヒゲなど狭い部分や、角度の急な部分に使用するときは、指でお肌を伸ばしながらケアしてください。

・ケア後は直射日光にあたることを避け、ケアをしている期間は日焼けをしないようにしてください。

⚠ 注意

● 照射部を直視しない。また、周りの人を見ないようにする。
目を傷める原因となります。

● お肌がフィルター（ガラス部分）に接触しないよう注意する。

・動作中はフィルター（ガラス部分）が非常に高温になります。やけどのおそれがあるため、お肌がフィルター（ガラス部分）に接触しないようご注意ください。

・お肌が柔らかい箇所、脂肪が多い箇所には強く押し付けないでください。

・ひじ、ひざ等、丸みを帯びている部位への使用は十分にご注意ください。

● 顔をケアするときは、必ずシングルFACEモードを使用する。

ローラーモード、シングルBODYモードを使用すると、
やけどなどの原因となります。

● 顔をケアするときは、照射口をお肌にしっかりと密着させて使用する。

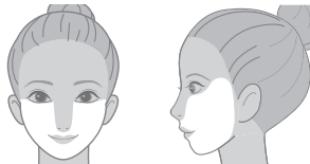
照射口がお肌に密着していないとフラッシュがまぶしく感じます。

使用禁止部位

ケアする際は、以下の部位に使用しないでください。

(右図の

■ 部位)



- ・口内や粘膜など
- ・眼球
- ・まぶた(眼窩)
- ・のど
- ・膨らんだホクロ
- ・ウイルス性のイボ
- ・骨折をしている部位
- ・美容医療施術後に内出血や腫れ、かさぶた等の有る部位
- ※施術後2週間はご使用を控えていただき、医師にご相談の上、問題なければご使用いただけます。(施術例:ヒアルロン酸注入、シリコン注入、ボトックス、糸リフト、二重整形、HIFU等)
- ・傷跡やシミなど色の濃い部分
- ・眉、額、頭髪
- ・うなじ
- ・耳
- ・乳首、乳輪
- ・へそ内部
- ・大静脈等血管が見える部位
- ・刺青、タトゥー、ボディペイント

アプリでケア管理する(iOS製品)

本製品では、アプリと連動してiOS製品*(スマートフォン、タブレットなど)でケア管理ができます。

以下の手順でアプリのインストールを行ってください。

*Androidは対応していません。

1

App Storeでアプリを検索し、ダウンロードする

「Rフラッシュ」を検索してください。

アプリが使用できるようになると、

アイコンが追加されます。



2

アプリを開き、画面の指示に従う
本製品とのペアリングなど、
初期設定を行ってから使用します。

使い終わったら

お手入れのしかた

照射口・肌色センターは、使用後に毎回必ずお手入れをしてください。

本体も、故障や動作不良を防ぐため、定期的にお手入れをしてください。

⚠ 警告

- お手入れの際は、ACアダプターを本体と壁面コンセントから抜く。
感電・ショート・発火の原因となります。
- 本体内部に水が入らないようにお手入れする。
感電・ショート・発火の原因となります。

照射口・肌色センター

1 やわらかい布や綿棒で、汚れや毛くずを取り除く

※指紋などの汚れも拭き取ってください。

フィルターが焦げたり、フラッシュの性能低下、故障、肌トラブルの原因となります。

本体（ヘッド含む）

1 水で湿らせて固くしぼった布で、表面の汚れを拭き取る

・汚れがひどい場合は、うすめた中性洗剤を含ませたスポンジや布で拭き取ってください。

本体をアルコール、シンナー、ベンジン、除光液、灯油などの溶剤や薬品類、磨き粉で拭かない。



保管のしかた

- 長期間使用しないときは、お手入れをしてから保管してください(P.24「お手入れのしかた」を参照)。
- 使用しないときは、本体の電源をオフにし、ACアダプターを本体と壁面コンセントから抜いてください。
- ストーブやヒーターのそば、浴室など高温多湿の場所、直射日光のある場所、不安定な場所でのご使用および保管は避けてください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。

保守・点検について

- 長期間使用しなかったときは、使用する前に必ず本製品が正常かつ安全に動作することを確認してから使用してください。
- 本製品の動作に不具合が生じた場合は、修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(P.27)を参照して、症状についてご確認ください。
それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店、または購入明細をご用意のうえヤーマンコールセンター(P.33)までご相談ください。
- 本製品が故障、損傷した場合はお買い上げいただいた販売店までご相談ください。

お知らせ

製品仕様

定 格	DC12V 5A
消 費 電 力	待機時約7.0W(瞬間最大約60W)
外 形 尺 法	約228mm×78mm×63mm(W×D×H)(ローラーヘッド装着時)
製 品 質 量	約470g(ローラーヘッド装着時)
材 質	本体:ABS樹脂、ポリカーボネート ローラーヘッド:ABS樹脂、ナイロン、アルミニウム、ステンレス、ガラス、PMMA スポットヘッド:ABS樹脂、ナイロン、ガラス
製 造 国	日本
付 属 品	ローラーヘッド 1個 スポットヘッド 1個 Vデザインツール 1セット ACアダプター 1個 取扱説明書(保証書付)
Bluetooth 機能	周 波 数 2.4GHz
	バージョン Bluetooth Ver.4.1
	通 信 距 離 最大約10m
	対 応 プ ロ ファイ ル ATT、GATT、SMP、L2CAP、GAP

故障かな?と思ったら

本製品をご使用中に異常を感じたら、修理を依頼する前に以下をご確認ください。

こんな症状	考えられる原因と処置方法
電源が入らない	→ ACアダプターを本体または壁面コンセントに差し込んでください。
	→ 電源/モードボタンを長押しして(約3秒)、電源をオンにしてください。
操作できない	→ 「エラー表示について」(P.29)を確認してください。
電源が切れる	→ オートオフ(P.14)になっています。再度使用するときは10分以上あけてからご使用ください。
	→ ACアダプターはタコ足配線せず、壁面コンセントにしっかりと差し込んでください。
フラッシュが出ない	→ 照射準備が完了していません。「ビピッ」と鳴るまでお待ちください。
	→ 照射口と肌色センサーをお肌にしっかりとあてて、READYランプが白点灯してからケアしてください(P.20)。
	→ 本体にヘッドをしっかりと装着してください。
フラッシュが出ない (ローラーモード時)	→ 照射口をお肌の上ですべらせてください(P.21)。
	→ スタンバイ状態(P.18)になっています。電源/モードボタンでレベルを設定してください。
	→ スポットヘッド装着時はローラーモードを使用できません。ローラーヘッドに交換してください(P.13)。
フラッシュが出ない (シングルモード時)	→ 照射ボタンを押してください(P.20)。
	→ スタンバイ状態(P.18)になっています。電源/モードボタンでレベルを設定してください。

こんな症状

考えられる原因と処置方法

フラッシュが熱く/痛く感じる

→ 電源/モードボタンを押してレベルを下げてください。

フラッシュがまぶしい

→ ムダ毛が残っています。シェーバーやカミソリでしっかりと除毛してください。

→ 使用禁止部位を確認してください(P.23)。

「ブーン」と音がする

→ 照射口がお肌から浮いています。しっかり密着させてください。

→ ファンの動作音です。異常・故障ではありません。

エラー表示について

エラーが発生した場合は、本体の表示パネルにエラーが表示されます。

以下のエラー内容を確認し、エラー原因を解消してください。

エラー表示	対処方法
E	ブザー音が「ビビビビビ」と5回鳴った後、「ビーピー」と鳴って電源がオフになります。 ヘッドをしっかりと装着してください。
H	ブザー音が「ビービービーピー」と4回鳴ります。 ヘッドの寿命ですので、ヘッドを新しく購入してください。 または、ヤーマンコールセンター(P.33)にお問い合わせください。
上記以外のエラー表示	ブザー音が「ピピビビ…」と20回鳴ります。 ヤーマンコールセンター(P.33)にお問い合わせください。

よくあるご質問

Q フラッシュが熱く感じたり、赤みや痛みが出るのですが?

A 使い始めはレベル1でご使用ください。
慣れてきたら徐々にレベルを上げてください。フラッシュは多少の熱さを感じますが、お肌には問題ありません。
熱さを感じる原因としては、長いムダ毛が残っていたり、日焼けしたお肌に照射した場合などがあります。
シェーバーやカミソリでムダ毛を除毛し、日焼けしていない状態で使用してください。
赤みや痛みが出た場合は、ただちに使用を中止してお肌を冷却・保湿してください。
治まらない場合は、それ以上の使用はせずに、医師にご相談ください。

Q 1日の使用頻度はどれくらいですか?

A ローラーモードは1部位5分を上限としてください。
※1部位=ひじ上、ひじ下、ひざ上、ひざ下、ワキ、顔など
シングルモードは同じ部分に1日2回以上、フラッシュを照射しないでください。
熱による刺激が強く、肌トラブルの原因となります。

Q 照射直後に、焦げたにおいがするのですが?

A フラッシュによりムダ毛に熱が加わったためです。
製品本体からにおいがする場合は、ただちに使用を中止して本体の電源をオフにし、ACアダプターを抜いてください。

Q 家族や友人同士で共有できますか?

A アタッチメントを使用しないボディモードは共有してお使いいただけます。
その場合は、必ず本体とアタッチメントをお手入れしてから機器をご使用ください。
スポットアタッチメントは共有で使用しないでください。

Bluetooth®機能について

- 本製品は、Bluetooth機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。
- Bluetooth機能を使用した通信にデータや情報の漏えいが発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の周波数帯は次のとおりです。



2.4 : 2,400MHz帯を使用しています。

F : 主搬送波の変調の形式のうち、周波数変調であることを示します。

1 : 主搬送波を変調する信号の性質のうち、デジタル信号である単一チャンネルのもので変調のための副搬送波を使用しないことを示します。

D : 転送情報の形式で、データ転送、遠隔測定または遠隔指令であることを示します。

 : 2,402MHz～2,480MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

● Bluetooth機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用機内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品と「他の無線局」ととの間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、ヤーマンコールセンター(P.33)までお問い合わせください。

本製品には、電波法に基づく工事設計認証を受けた特定無線設備を用いています。

-
- 本製品およびすべてのBluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。
 - 本製品についてのご注意
改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。
 - 電波に関わるご注意
本製品はBluetooth機能を搭載しています。国や地域によって、法律によりBluetooth機能が使用できない場合があります。ご購入された国や地域以外の使用については、各国および地域の当局に確認ください。

商標

- ・ Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, inc.が所有する登録商標であり、ヤーマン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- ・ QRコードは、株式会社デンソーウエーブの商標または登録商標です。
- ・ AndroidはGoogle LLC の商標です。
- ・ iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づいて使用しています。
- ・ App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。

アフターサービス

廃棄について

本製品を廃棄される場合は、自治体の分別ルールに従って廃棄してください。

お問い合わせ先

本製品の保証・修理など、ご不明な点に関しては、下記お客様窓口までお問い合わせください。

ヤーマンコールセンター

受付 9:00~17:00

(土・日・祝日・年末年始を除く)

固定電話など

 **0120-776-282** (通話料無料)

携帯電話・PHS

 **0570-550-637** (通話料有料)

※修理をご依頼される場合は、お買い上げ年月日・販売店名が記入されている保証書または購入明細をご用意ください。

※月曜日はお電話が混みあっております。お急ぎでない場合、火～金曜日の午後2時以降はお電話が比較的つながりやすくなっています。

保証について

- 通常のご使用において故障が発生した場合は、お買い上げ日から1年間保証いたします（消耗品、付属品は除く）。
また、保証期間を過ぎたものは送料をご負担いただきます。
- 保証期間を過ぎた後の故障については、実費で修理させていただきます。
- 保証期間中でも有料修理となる場合がありますので、無料修理規定の説明をよくお読みください。
- 万一、故障が生じた場合は、販売店またはヤーマンコールセンター（P.33）にご相談ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本製品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店に依頼してください。
3. ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
4. ご贈答品で本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理が依頼できない場合は、ヤーマンコールセンターにご相談ください。
5. 保証期間中でも、つぎの場合は有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。

- (二) 接続する他の機器の異常により生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 電池や消耗品、付属品などの部品交換の場合。
 - (ヘ) 一般家庭以外（例えば業務用の長時間）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ト) 車輌・船舶等に搭載された場合に生じる故障および損傷。
 - (チ) お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。
 - (リ) 保証書のご提示がない場合。
 - (ヌ) 保証書のお買い上げ年月日・販売店名欄の記入または押印がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※本書はこれに明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店にお問い合わせください。
※ご使用による劣化・消耗及び消耗品の交換は有料となります。

No.

保証書

持込修理

品名	家庭用光美容器	型番	YJEA2
形名	レイボーテ Rフラッシュ ダブルPLUS プロ		
無料修理保証	対象部分	期間	
	本体のみ (ガラス管(消耗品)は含まれません。)	お買い上げ日から 1年間	
店名・住所・電話 ※販売者名	<p>見 ご購入日のレシートの明細を貼付 または本保証書とあわせて 保管してください。</p> <p>本</p>		

販売店様へのお願い 必ず※印欄をご記入・ご捺印の上お客様へお渡しください。

- 所定記入欄が空欄のままだつたりお買い上げ年月日・販売店名がわかるレシート・明細書がございませんと、本書は有効とはなりません。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

製造元

ヤーマン株式会社

〒135-0045 東京都江東区古石場1-4-4

固定電話など

 0120-776-282 (通話料無料)

携帯電話・PHS

 0570-550-637 (通話料有料)

受付 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)



www.ya-man.com